～～*～

そのほか、新幹線がストップして長時間取り残されたり、各鉄道の運休や航空便の欠航など、多大な影響が出ました。

[出典] 国土交通省 Web サイトほか
https://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_230602.html#n4

2. 台風 2 号と線状降水帯の発生状況について

台風 2 号は、2 日 15 時の中心気圧が 980 ヘクトパスカル（hPa）、中心付近の最大風速は 23m、最大瞬間風速は 35m で、日本の南の海上を北東に進み、4 日に温帯低気圧になりました。

台風 2 号が、日本付近の南の海上をが進んだことで、暖かく湿った空気が梅雨前線に流れ込んで積乱雲が発生しやすくなり、線状降水帯が次々に発生しました。

＊線状降水帯：発達した雨雲が線状に次々に発生し、ほぼ同じ場所を数時間にわたって停滞し、大雨が降るエリアのこと。

６月 2 日、高知県、静岡県、愛知県などの太平洋側で、線状降水帯の発生情報が計 8 回発表されました。

関東甲信では、初めて「線状降水帯予測情報」が発表されました。

これは、気象庁が 5 月 25 日から運用を始めた「線状降水帯の発生」を「予測の段階で発表する」取組みであり、初めての適用となりました。

これにより、従来の「線状降水帯の発生」より、最大で 30 分早く情報が発表されたようです。

また各地で「警戒レベル 4」の避難指示が発令され、静岡県では河川氾濫の危険性が高まったとして、もっとも災害の危険度が高い「警戒レベル５」の「緊急安全確保」も発令されました。

[出典] 気象庁 Web サイトほか
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/prob_warning.html

3. 被災支援について

各地方公共団体（都道府県・市区町村）では、被災された方々に対する支援が始まっています。

例えば、茨城県では、今月２日からの大雨で、取手市の双葉地区などで浸水被害が相次ぎ、床上浸水 474 棟、床下浸水 312 棟（12 日時点）に上りました。

そこで、一般会計で 7 億 3900 万円の補正予算案をまとめ、住宅の応急修理にかかる費用の補助などを行うとしています。

補正予算の内訳は、

1. 災害救助法が適用された取手市を対象に、避難所を設置した費用を補助したり、市を通じて、半壊以上の被害が出た住宅の応急修理の費用を住民に補助したりする事業：2億8200万円

2. 被災した中小企業の負担を軽減するため1社につき8000万円を上限に融資する事業：2億1700万円

3. 被災した保育施設や高齢者施設、それに障害者施設に対して、復旧にかかる費用の一部を補助する事業：1億1500万円

などです。

[出典] 茨城県Webサイトほか
https://www.pref.ibaraki.jp/bousaikiki/bousaikiki/bousai/20230602ooamekouzui/20230602ooamekouzui_top.html

また愛知県では、愛知銀行、中京銀行、名古屋銀行などで、

1. 操業停止や設備の被害による資金繰りの相談
2. 事業継続に向けた経営相談
3. 審査経て上限１億円の緊急対策融資
4. 審査経て上限２億円の特別融資

などもあります。

このような場合に備えて、もし被災した際にはその時の被害状況を撮影しておくのが大切となります。

被害の程度を証明する「罹災証明書」や被害にあったかどうかを証明する「被災証明書」の申請や各種保険の申請など、あとで必要になってくることも考え、片付けや修理の前に被害箇所の写真を撮影しておく重要性を知っておきたいところです。

一刻も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

by Hirono

～～*～

関東大震災から100年。首都圏の町並みは様変わりし、日々の暮らしの中で、当時の甚大な被害の様子を感じることは少なくなっています。

しかし、首都圏の下では3枚のプレートが押し合うことで、ひずみが蓄積されていて、国は、マグニチュード7クラスの地震「首都直下地震」が30年以内に70%程度の確率で起きるおそれがあるとしています。

100年前の教訓を改めて学び、自ら出来る備えを1つずつ積み重ねていく必要があります。

NHK 23.5.31　関東大震災100年 知っておきたい被害の特徴・メカニズム
https://www3.nhk.or.jp/news/special/saigai/natural-disaster/natural-disaster_27.html

～～*～

西方向に2cm程度の水平変位、REGMOS「M珠洲狼煙」では13cm程度の隆起が見られるなど、能登半島で地殻変動が観測されました。
なお、この地域では、2020年12月頃から「能都」で南南西方向の変動が、「珠洲」で隆起が見られるなど、地震活動と同期して地殻変動が観測されていました。

5月1日に発生した沖縄本島近海の地震活動(M6.4、最大震度2)では、「与那城」で南東方向にごくわずかな地殻変動が観測されました。

四国中部では、2019年春頃からそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。この変動は、四国中部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

九州南部では、2023年初頭からそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。この変動は、日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

浅間山では、「東部」-「S浅間山1」等の基線で2023年3月頃からわずかな伸びが見られます。

硫黄島では、「硫黄島1」及び「M硫黄島A」で隆起が、「硫黄島2」で南向きの変動が継続しています。

国土地理院 23.6.8　令和5年5月の地殻変動
https://www.gsi.go.jp/WNEW/PRESS-RELEASE/2023-goudou0608.html

～～*～

◆新津波電文対応 SignalNow Lite、販売中！！
気象庁の新津波電文に対応し、津波警報・注意報も通報することができます。
「高度利用者向け緊急地震速報(予報)」を利用した通報システムです。
http://www.estrat.co.jp/snlite.html

・～・・～・～・～・～・～・～・～・発行元・～・～・～・～・～～・～・～・～・

ストラテジー株式会社
〒182-0023　東京都調布市染地 2-14-50
SignalNow シリーズの開発・配信事業を行っています。
緊急地震速報　地震動の予報業務の許可事業者　許可第 198 号
http://www.estrat.co.jp/

・～・・～・～・～・～・～・～・～・編　集・～・～・～・～・～～・～・～・～・

株式会社小林洋行コミュニケーションズ　SignalNow デスク
〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町 1-15-7
https://kobayashiyoko-com.jp/sn/

━━ Copyright 2023 Strategy Corporation.